

表 1-小 E.FORUM スタンダード (第 1 次案) : 小学校国語 (八田幸恵編集)

※筆者が作成したのではない課題文や課題の「本質的な問い」と「永続的な理解」については、明らかな誤字脱字や表記間違いでない限り、修正を行っていない。実践者ごとに使用している用語の体系が異なり、それぞれの用語体系を尊重するという判断である。

		話すこと・聞くこと
領域の包括的な本質的な問い		話す・聞くとはどういうことか。
小学校低学年	課題例	ここでは、ゆめいっぱいカンパニーです。会社では、すてきな品物を作るための話し合いをすることになりました。あなたは、そこでゆめいっぱいの品物を発明する博士です。あなたがあつたらいいなと思う「ゆめいっぱいの品物」を考えて、分かりやすくみんなに伝えてください ¹ 。 (望月実先生)
	課題の本質的な問い	何のために話したり聞いたりするのか。話すことと音読とどう違うか。聞くときに気をつけることはどんなことか。話すときに気をつけることはどんなことか。
	課題の永続的理解	自分の意見や考えを話し言葉で伝えるためには、伝えたいことを筋道立てて説明することが大切である。そのためには、①まず何について話すのかを伝える、②それは何ができるのかを伝える、③どうしてそれがあつたらいいかを伝えること。そして、一つの文は短く、できるだけ一つの文で伝えることは一つ二つにするとよい。さらに、普段の話しているように伝えることも有効であり、そのためには、原稿を書いて読むのではなく、必要な事項だけを書き出したメモを用いるとよい。このように、分かりやすく伝えることにより、自分の考えが人に分かってもらえる。
小学校中学年	課題例	あなたの学校の行事で、兄弟学級(2年生)と交流会をすることになりました。2年生の子供たちは、4年生との交流会を楽しみにしています。この交流会で何を取り組んだら2年生が一番喜ぶかを考えて、話し合ってみましょう。そのためには、自分がなぜその取り組みにしたいのかをみんなに説得する理由もいえるようにしましょう ² 。(井尻美和子先生)
	課題の本質的な問い	テーマにそって話し合う中で、友達の意見に気をつけて聞き、自分の考えをまとめて発言するにはどうすればよいか。
	課題の永続的理解	話し合いの進め方や発言の仕方を理解して、テーマについて相手の考えの相違点や共通点を考えながら、自分の考えがわかるように筋道を立てて話すことが大切である。
小学校高学年	課題例	あなたたちは、この町の役場の人です。この町を誰もが暮らしやすい町にするために2週間後に、「わが町 ビフォーアフター プロジェクト」を立ち上げることになりました。この町で多くの人が困っていると思われる場所をどのように改善できるか、ポスターセッションをした中で一番理解が得られた提案をプロジェクトの企画案にします。現状写真と改善デザイン画を提示しながら、自分の提案について町の人に理解が得られるようにアピールしてください ³ 。(足立素子先生)
	課題の本質的な問い	ユニバーサルデザインのよさを伝えるために、どのような工夫をすればいいだろう。
	課題の永続的理解	・ユニバーサルデザイン(バリアフリー)の観点で身の回りを調査し、どのような点で誰もが使いやすいものがあるか、どう工夫すれば誰もが使いやすくなるかを考える。 ・自分の考えと友達の考えを交流・比較し、友達の考えのよさを取り入れたり提示資料を工夫したりしながら文章にまとめ発表する。

¹ 京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM 『「スタンダード作り」基礎資料集』(以下、『基礎資料集』と示す) 2010年、3-8頁。

² 「E.FORUM Online (EFO)」(以下、「EFO」と示す)(<http://efo.educ.kyoto-u.ac.jp/>) unit146より引用。

³ 「EFO」 unit166より引用。

書くこと	読むこと（物語文）
書くとはどういうことか。	読むとはどういうことか。
一年生になってからこれまでに、いろいろなことがありましたね。嬉しかったことや驚いたことなど、文章に書いて、新しい一年生に教えてあげましょう。教えてあげたいことを思い出し、文章に書きましょう ⁴ 。	スーホの白い馬 2年生は、学習発表会で「スーホの白い馬」を発表することになりました。分担して役を受け持ち、みんなの力で観劇するみなさんに「スーホの白い馬」の人物や場面の様子や雰囲気を伝えよう。そのために、「スーホの白い馬」の物語のおすすめチラシを創り、自分がどの役をどのように演じようと思うか、そしてなぜそのように演じようと思うかについて、物語と結びつけて説明してください ⁵ 。（望月実先生）
自分の経験をよく伝えるためにはどうやって書けばいいのか。	本を読むことのよさにはどんなことがあるのか。物語を楽しく読むにはどのようなことに目をつければ楽しく読めるのか。説明を正しく理解するにはどうしたらいいか。
経験に思いを巡らせ、伝えたい場面の中心を定め、その場面の様子がよくわかるように書くことが大切である。	物語の内容や感動を人に伝えることにより、本を読むことの楽しさは広がる。人物の心情や性格、心の結びつきをつかむためには、場面ごとの出来事、人物の言動に注目して、心情やその変化を考えることが有効である。その方法として、抜き出しやサイドライン法、心情曲線法、対比法などがあり、これらを効果的に用いることも大切である。また、友達とその理解について話し合うと、さらに読み深めることができる。
写真は、一瞬の出来事を写し出すものです。みなさんも想像力を働かせて、写真が映し出す出来事の前後を想像して、物語を作ってみましょう ⁶ 。	もちもちの木 斉藤隆介の作品を読み重ねながら、やさしさとは何か考える ⁷ 。（宮本浩子先生）
物語を作るためにはどうしたらいいのか。	やさしさとは何か。それが文学作品（斉藤隆介の作品）の中にどのように描かれているのか。
「誰が」「いつ」「どこで」といった物語の基本設定を踏まえ、登場人物が関わるいくつかの出来事を連続させて物語を作ることができる。	人間にはだれにも、相手のためにそうせざるを得ない、突き動かされるような感情がある。やさしさや勇気もそのような感情の一つである。そして、それはまた、他の人の心を大きく動かしている。斉藤隆介は、命をかけた「八郎」や「三コ」、妹のためにがまんする「あや」、じいさまのために勇気を奮い起こす「豆太」を描きながら、やさしさが自身の心に存することを読み手に気付かせようとしている。そして、温か味のある方言をベースにした独特の語り口調を用いることにより、人間のやさしさの世界を創り上げている。
クラブ活動、委員会や係りの活動など、みなさんは、様々な活動に参加していますね。夏休みを前に、四月からの活動を報告書にまとめましょう ⁸ 。	森へ 自然の姿や生きることについての筆者からのメッセージを再構成し、自分なりにプロットを付け、星野道夫のアンソロジーを作ろう ⁹ 。（宮本浩子先生）
なぜ報告書を書くのか。どうやって報告書を書けばいいのか。	読む中で生きることを見つめるには、どうすればいいのか。
報告書を書くことは、活動の内容と結果や課題を整理することになり、今後の活動をよりよくすることにつながる。したがって、どの活動について報告するかを吟味し、活動を詳しく記録し、今後の展望を示すことが重要である。	ことばは、その人物のものの見方や考え方を表すものである。書かれたことば、話されたことばの奥にある、思想、～観に迫ったり、なぜ、そのようにと問うたりすることにより、自分の考えを見つめることができる。

4 『あたらしいこくご 一下』東京書籍をもとに八田作成。

5 『基礎資料集』3-8頁。

6 『みんなと学ぶ小学校国語 三年下』学校図書をもとに八田作成。

7 『基礎資料集』9-16頁。

8 『国語 五 銀河』三村図書をもとに八田作成。

9 『基礎資料集』17-21頁。